

活動名：第 15 回福島空港公園空のみちウオーク大会&練習会

日 程：令和 4 年 11 月 13 日（土）

会 場：福島空港公園周辺・フットサルコート

参 加：K~L100・保護者

帯 同：設楽・佐藤・大森コーチ

報告（設楽）

コロナ禍で練習以外のレクリエーション活動ができない数年間でしたが、先日の 20 周年屋外イベントの開催を境に、徐々に企画をしようと考えていたところ、空港公園でウオーク大会の企画があったことから申込みをしてみました。ところが限定 500 名の大会だったので、あっという間に定員となってしまったとのことで、私たちは特別枠で参加費無しの参加の許可をいただき、子どもたちと共に保護者の方々も一緒に参加をしていただきました。

人生においてなかなかこんなに長い距離を歩くことはないと思い、大会最長の「12 キロコース」に挑みました。

無事にゴールすれば親子の貴重な思い出になると考えていましたが、嬉しいことに参加してくれた子どもたちの保護者の方々も、ほとんど参加していただけたので大変嬉しく思いました。

さて、9 時半にスタートしましたが、歩いていくと参加者の多くはコースから外れ立ち往生・・・みんなでもう一度コースに戻り歩きました。これで 1 キロは多く歩いてしまう結果に・・・泣



山林から福島空港の反対側の斜面上部を歩き、記念撮影。



その後、法面の上を歩いて行き、道路に出たらひたすら歩き、空港公園エアフロントエリアを通過、また道路をひたすら歩いて、やっとゴール！

ゴール後は特別に子どもたちだけ抽選券をもらい楽しみました。

子どもたちはゴールするまでは「まだ～、まだ～」とグタグタと歩いていましたが、ゴールすると元気になって「練習！練習！」と子どもたちの元気を感じました。当然、コーチと保護者の方々はクタクタでした（笑）。





午後は元気な子どもたちの相手に、おとうさんたちにご協力をいただき、ゲーム大会を行いました。

ウオーキングに参加したお父さんたちは、足を吊り!?ながらも最後まで子どもたちの相手をしてくれました。子どもたちはウオーク大会に参加したとは思えないほどの元気なプレーで、おとうさんたちも子どもの元気さとサッカーのレベルを感じる機会となりました。

ご参加をありがとうございました。また、親子活動のご参加をよろしく願いいたします。そしてみなさん、次の日の体調はいかがだったでしょうか・・・？



